

# おしまこ通信

令和2年4月15日発行

第50号

社会福祉法人 桜木会  
養護老人ホーム 釜 隊 荘

むつ市大字田名部字赤川ノ内並木73-4

TEL (0175) 23-4514

FAX (0175) 22-8419

メール k-info@sakuragikai.jp

発行責任者 施設長 長谷川俊行  
印刷 協同印刷工業株式会社

## 今、心配なこと

釜隊荘施設長 長谷川 俊行



昨年の五月一日、年号が平成から令和に改元したことから、この一年度に平成三十一年、令和元年、令和二年と異なる三つの年を一気に経験した。これに西暦が加わるのだから煩雑な年度となった。

さて新しい年度を迎えるにあたって、希望のある話とか抱負などを述べるつもりでしたが、今回だけはそのような気持ちになれません。

今年、世界の大イベントであるオリンピック・パラリンピックが日本で開催される予定であった。ところが、今、未知のウイルスであるコロナウイルス感染が世界中に蔓延し、多くの死者数が出るなど大変な事態が進行中である。そのためオリンピックも延期された。

コロナウイルス感染の終息が見込まれない中、目下の課題は施設の利用者をどのように守るのかである。マスクはいつまでもつのだろうか。消毒液は大丈夫だろうか。利用者の外出をどうするのか。外来者の対応をどうするのか等々心配の種が尽きない。その意味では利用者にも職員にもいろいろとご心配をおかけしているところである。

施設の利用者が、これまでどおりの施設生活を送られるよう、早く治療薬やワクチンの開発が行われ人類を感染症から解放してくれることを願うばかりである。



# ゲーム大会

一月一七日金曜日、令和二年、最初の行事として、ゲーム大会が行われました。

冬の運動不足の解消と体力づくり、利用者様との交流を目的とし、恒例となっておりますが、新年早々から「何やるの?」と皆様楽しみにされていました。

今回は、椅子に座って、丸いパックを蹴り、エリアに入った点数を競う「パックキッカー」というゲームを企画しました。いつもは痛いはずの「黄金の足腰」を見事に活用され、高得点を狙った勝負を楽しんでいたようです。

これからも、利用者様の「何か楽しいことがしたい。」を求める気持ちに寄り添い、生き生きとした時間をともに過ごしていきたいと思えます。

ご協力ありがとうございました。

支援員 佐藤



# お出かけクラブ

一月のお出かけクラブでかっぱ寿司に行きました。参加希望の利用者様が沢山いた為、日程を二日間に分けての食事会となりました。

今年最初のお出かけクラブがお寿司だったこともあり、どの利用者様もいつも以上に沢山のお寿司・デザートやセカンドメニュー等を食べました。

どの利用者様も「美味しいね」「お腹いっぱいだ」「喉まで食べたじゃ」と笑顔いっぱいのお出かけとなりました。帰りの車内でも「また、連れてきてね」「いい正月だったじゃ」と、どの利用者様も喜んで話していました。とても良いお出かけクラブになりました。

支援員 大槻



# 節分豆まき

二月四日「節分」を賑やかに行ないました。  
 年男・年女の方々には袴姿で参加してもらい、大きな鬼の口めがけて紅白玉を投げ入れてもらいました。

鬼の口には鈴を下げ、当たったら音が鳴る工夫をしましたが、これがかかなか難しく思う様に当たりませんでした。かわりに鬼に扮した職員へ紅白玉を当て、そのユーモラスな格好に歓声があがっていました。  
 体を動かし、大きな笑い声を挙げる事は身も心も健やかに、今後の釜臥荘利用者の方々の無病息災、ご長寿を祈り節分行事を終了しました。

支援員 石田(光)



# ひな祭り会



令和二年三月三日(火) 桃の節句の良く晴れた日にひな祭り会を開催しました。

利用者様に春の訪れを感じてもらうために『お雛様の壁飾り』を作っていました。お雛様とお内裏様に顔を書いていただき、それぞれ個性的で表情の豊かな雛飾りが完成したと思います。制作を終えてから春らしい音楽の流れる中、ケーキと甘酒をいただきました。甘酒は年に一度味わえる季節の風物詩ですので、お代わりして楽しまれた方もいらして、皆様が満足されたようです。

かわいらしいお雛様に利用者様の厄をひき受けてもらい、今年一年、元気に過ごしていただきたいと思います。

支援員 長岡

# 彼岸供養会



去る三月一八日、釜臥荘彼岸供養会が行われた。常楽寺ご住職の石井将人様をお招きし、釜臥荘物故者のご冥福をお祈りいたしました。供養会の後には、ご住職からいただいたさくら餅、うぐいす餅を皆でいただきながら物故者の思い出を語り合いました。

瀬川

# 嗜好調査結果

令和二年三月「嗜好調査」を行ないました。平成三〇年四月から給食業務が委託になり『日清医療食品(株)』様に食事を提供していただいています。当初は職員も利用者様も手探りの状態で始まり、利用者様も慣れないメニューや味付けに戸惑いもあったかと思いますが、今では大部分の方が「おいしい」、「満足している」と答えてくれました。

また、希望のメニューを聞きました。その中で食べたい物トップ1は「さしみ」ですが、四月から一月までは提供できないそうで残念です。二位は「へいなり寿司、太巻き」その他「煮しめ、魚の塩焼き、長いも、ゆで玉子、スパゲティ、そうめん」などがあげられました。

利用者様の人気メニューを取り入れながら、今後ともおいしく安全な食事提供をしていただきたいと思っております。

栄養士 菊池



## これからの行事予定

- 四月 室内ゲーム大会
- 五月 ぶつみ会総会
- 六月 野外運動会



## 養護老人ホーム釜臥荘

0175 (23) 4514

## ご利用者の入所状況

定員 五〇名  
入所数 四七名

・入居者希望の方は、各市町村の福祉課までお問い合わせ下さい。

## ご厚意 ありがとうございます

●常楽寺 御住職  
…さくら餅・

うぐいす餅



## 編集後記

今年、新型コロナウイルスの流行に伴い様々な外出行事は中止とし、ご家族様の面会の自粛などご協力いただいております。まだまだ予断は許されない状況ですが、当施設では感染予防に留意し利用者様の健康を第一に考えております。新年度がスタートし様々な行事が行われますが、利用者様が毎日充実した日々を送れるよう職員一同見守っていきたくと思っております。

支援員 石田(真)

※当施設の広報誌は個人情報保護法に基づき、ご利用者様から了承を得て写真など掲載しております。